少年センターだより

平成２６年１１月２７日
発　行
日野町少年センター
日野町河原１丁目１番地
TEL/FAX　0748-53-1325
http://www.rmc.ne.jp/h.g-s.c

「地域で　子どもたちを育てていきましょう」

桜谷小学校校長　古澤　弘

「たくさんの地域の方々や先生方の熱い思いの中で、自分も大切にされ、育ってきたんだなと改めて感じました。私は、子どもが大好きです。桜谷が大好きです。大好きな日野に戻って、　教師になりたいという思いが一層強くなりました。」

これは、十月に一ヶ月の教育実習を終えた大学生の感想です。この言葉を聞き、私はとてもうれしく思いました。日野菜の学習や歴史学習、ミシンの指導支援、読み聞かせ、下校の見守り活動などで、十月にも多くのボランティアの方々が学校に来てくださっていました。それで、地域の方がいっしょになって子どもたちを育てようと支援してくださっている姿が心に残ったのでしょう。

十一月六日に、学校にご支援をいただいている方々を招待して、森のレストランを行いました。収穫したさつまいもやお米を調理し、裏山でたてわりでいただきました。地域の方に「〇〇ちゃん、元気?」と声をかけられ、「いつもありがとうございます。」と返事をする子どももいて、ほのぼのとした雰囲気に包まれました。ボランティアの方からは、「子どもたちの喜ぶ姿が見られてうれしい。」「仲良くなり、地域でも声をかけやすくなった。」などの感想をいただいています。

翌朝には、田舎体験で泊まった大阪の小学生といっしょに散歩に来られたおばあさんが、「みんなあいさつをしていて、桜谷の子は仲がよいやろ。」と大阪の子どもたちに声をかけておられました。ここにも、桜谷の子どもたちのよさを理解してくださっている方がおられるんだなあとありがたく思いました。

日野の子どもたちは、住んでいる地域に愛着をもっています。また、子どもたちは、日常の中で見守り、声をかけていただいている地域の方々の温かい思いを素直に感じ取っています。最近の出来事を通して、学校と保護者、地域が一層連携し、子どもたちを伸ばしていきたいものだという思いを強くしました。

日野高等学校「チームきらり」が防犯呼びかけ

十月十七日午後四時から、日野高等学校「チームきらり」を中心に関係団体が連携して、フレンドマート日野店において防犯の啓発を行いました。

この日は、チームきらりのほか、日野警部交番、日野町安全なまちづくり協議会、日野町少年補導委員会、日野町少年センター等四十五名で、出入口に立って買い物帰りの人に、「自転車には鍵をかけてください」「未成年者の喫煙は禁じられています」「薬物乱用はダメ・絶対」とポケットティッシュや蛍光ペンを渡しながら声をかけました。受け取ってくださる方も高校生からの声かけに「ありがとう」と快く応えてくださいました。下校途中の中学生や高校生も同年代からの呼びかけに恥ずかしそうに受け取っていました。

「チームきらり」は、平成二十二年に発足した日野高等学校の自主防犯組織で、毎年、日野駅を中心に「自転車盗難防止活動」に取り組まれており、これまで平和堂日野店等でも啓発活動をされていましたが、今年度は、フレンドマート日野店がオープンしたことでの啓発となりました。

窃盗犯の手口別件数の一番多いのは、自転車盗でその中でも無施錠の被害が八十パーセントを占めているそうです。自転車の盗難に遭わないために「チームきらりの」活動のとおり自転車には鍵をかけたいものです。

NO！
大人がとめよう
地域でとめよう
未成年者の
喫　煙

少年補導功労表彰を受賞

日野町少年補導委員　徳田昇さん

平成２６年１０月４日、大津市和邇文化センターにおいて開催された「なくそう犯罪滋賀安全なまちづくり県民大会」において、少年補導功労者として滋賀県警察本部長および滋賀県少年補導委員会連絡協議会長から表彰されました。これは、長年にわたり積極的な地域活動を推進され、少年の非行防止と健全育成に尽力された功績が認めらての表彰でした。

１２月の活動予定

１日	東近江警察署・機動警察隊合同歳末特別警戒出動式
３日	県少年センター所長会
５日	街頭補導
６日	日野町青少年意見発表大会
９日	有害図書等立入調査
１１日	少年補導委員幹事会
１２日	街頭補導
１９日	街頭補導
２２日	有害図書等立入調査
２６日	街頭補導
２７日	年末特別街頭補導
２８日	年末特別街頭補導

センター職員随時パトロール

日野町少年補導委員会の活動

ペープサートで啓発

少年補導委員会では、９月１０日と１０月２２日に必佐幼稚園・桜谷幼稚園において、誘拐防止の劇「しらないひとにはついていかない」をペープサートで公演しました。これは、少年補導委員をもっと知ってもらおうということと、小学校や中学校の登下校時に不審者情報もあることから、幼児期から誘拐防止を呼びかけようと昨年度から取り組んでいます。

少年補導委員は、街頭補導や事業・研修会参加のあるなかをペープサートの練習をしています。

幼稚園のみなさんは、劇をしっかり見て、問いかけにも大きな声で答てくれました。劇の後には、東近江警察署生活安全課から犯罪から身を守るためのお話しをしていただき、みんなで「しらないひとにはついていかない」と「**いかのおすし**」の５つの約束を確認して終了しました。

少年補導委員会では、今後も、街頭補導活動や青少年の非行防止とあわせて子どもたちが犯罪に巻き込まれることのないよう活動を進めたいと思います。

いかのおすし

- ☆ 知らない人について**いか**ない
- ☆ 他人の車に**の**らない
- ☆ **お**おごえを出す
- ☆ **す**ぐにげる
- ☆ 何かあったらすぐ**し**らせる

氏郷まつり 楽市楽座参加

バルーンアート

10 月 25 日開催の氏郷まつり楽市楽座において、会場内のパトロールと薬物乱用防止のための啓発を行いました。

少年補導委員会のテントでは、薬物乱用防止を呼び掛ける啓発品のほか、青少年の健全育成を願って手作りのしおり等を配布しました。

また、補導委員会恒例のバルーンアートで、アンパンマンやハート等を作り幼児に配布しました。

秋晴れの良いお天気の中大盛況で終了しました。

覚せい剤・シンナー乱用防止強化運動

１０月１日～１１月３０日

ダメ ゼッタイ

覚せい剤・麻薬などの薬物乱用の恐ろしさを理解し、みんなで乱用を防止しましょう

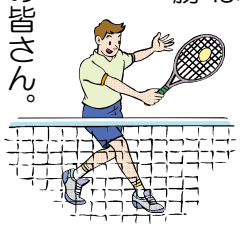
「ひとりごと」

少年センターの窓際にありますナンキンハゼが赤く色づいてきました。木枯らしが吹く寒い日が多くなり、あっという間に十二月を迎えます。年齢とともに一日一日の過ぎていくことの早さを痛感し、有効に過ごそうと思いつつ無駄がたくさんあることに気づかされています。

そんななか、勤労福祉会館の前にあります中学校のテニス部の生徒さんは、先生とのラリーや指導に耳を傾けながら暗くなるまで練習し頑張っています。練習が終われば礼儀正しくあいさつをしコートを整備し帰宅します。そばで見ている私はこれだけしっかり練習していれば来年はきっと団体戦、個人戦も優勝できるなーと感じています。

寒いですが風邪をひかずに頑張ってください。

「応援してますよ！」テニス部の皆さん。



1人で悩まないでまずは相談を

少年センターでは、少年に関する悩みや心配ごと相談を行っています。本人だけでなく、家族の方の相談も受けています。

また、無職少年の就労・就学の支援も行っています。高校を退学して、就労も就学もしないで家にいる、中学校（高校）を卒業して、就職したがすぐ辞めてしまい今は何もせず家にいる、中学校や高校でひきこもりで進路が決まっていない等の本人、家族の相談も受けています。お気軽にお越しください。秘密は厳守します。

○電話相談　　○面接相談
○相談時間：月～金　9:00～16:30

日野町少年センター（日野町勤労福祉会館　2階）
電　話　0748－53－1325
E-mail　hino.t-syonen.c@rmc.ne.jp